



# Keio Health Science Newsletter

Vol.13

サイエンスで健康になる!

## 02 知っておきたい

## 最新ヘルスサイエンス トピックス

- 代謝異常を伴う肥満に注意
- 公衆衛生学者と砂糖業界の甘い関係?!
- 地中海食は「テロメア」を長くする
- 子ども時代のゴキゲンで、将来の心疾患リスク減
- ブドウ成分がメタボや脳に効く
- DNAのメチル化で寿命が分かる?
- 電子タバコでも、やはりからだに悪い
- 「便移植カプセル」で  
難治性の感染性大腸炎、9割が改善

### Keio Health Science Newsletter

サイエンスに基づく正しい健康情報をお届けし、人々の健康寿命の延長に資することを目的とする本ニューズレター。「最新ヘルスサイエンストピックス」と「特集テーマ」を2大柱に、今、注目すべきトピックスを紹介する。取り上げるトピックスについては、編集長の慶應義塾大学医学部眼科学教室教授の坪田一男、副編集長の同大学院政策・メディア研究科教授の渡辺光博が、その背景や確からしさ、今後の展望などを「Editor's Check」欄で紹介する。編集委員として、慶應義塾大学医学部、環境情報学部などのスタッフら22人がサポート。

## 05 特集テーマ

## オーラルヘルスと 全身疾患

- 歯の喪失は心身老化の黄信号
- 歯を失うと海馬の細胞が減少
- 飲み込んだ歯周病菌がメタボの誘因に
- よく噛んでゆっくり食べると糖尿病のリスクが半減
- 歯周病の進行で心血管疾患のリスク増
- 歯周病治療は糖尿病患者の血糖値を改善する?

コラム

オーラルヘルスが全身に及ぼす影響

08 Health Science Topics From 編集委員  
「耳鳴り」は脳の問題。脳を“再教育”して治療する  
編集後記